

スペインガルシア州青少年交流団 と 空手道部が国際交流

7月7日(木)スペインガルシア州青少年交流団と空手道部が国際交流を行いました。交流団は約20名で、8日間ホームステイ等をしながら日本に滞在し、その間に和歌山城の見学、和歌山大学訪問や熊野古道の散策等を行いました。その日程の中の一つとして「熊野高校空手道部との交流」が組み入れられました。

空手道部顧問宮地先生のもと空手道の精神及び基本技等について指導を受けた後、部員による演武を披露しました。最後は、幾つものグループに分かれて部員たちが個別指導を行いました。手取り足取り指導することで講堂内は大きな歓声に包まれ大変盛りあがりしました。交流の締め括りとしてスペイン交流団と空手道部員約60名が大きな円陣を組み掛け声をかけて終了しました。

